

平成 26 年度 第 6 回理事会

平成 26 年 9 月 16 日 (火)
19 時 30 分 於:岩齒事務所

1 開 会

2 会長挨拶

3 議事録署名人指名

4 報告事項

- (1) 会務報告
- (2) 新入会員オリエンテーション
- (3) その他

5 審議事項

- (1) PC教室
- (2) 8020歯っぴースマイル
- (3) その他

6 協議事項

7 その他

次回理事会日程 10月21 日 (火) 19:30~

8 閉 会

保険講習

11/1 へこぎぎぎぎ

16:00~18:00
コミュニケーション

平成 26 年 9 月 16 日

平成 26 年度 第 6 回理事会事業報告書

8 / 21	19:00	平成 26 年度要介護高齢者歯科保健対策推進事業打合せ会議 (野崎専務、山田理事)	保健所
8 / 22	20:00	公衆衛生合同部会	事務所
8 / 25	18:00	国保連合会合議(清水理事)	
8 / 26	19:00	定款改正委員会	事務所
8 / 30	14:00	福祉厚生親睦野球大会	清丘園グラウンド
9 / 2	20:00	8020コンクール審査	事務所
9 / 3	10:00	空知地域における配偶者からの暴力防止連絡会議(事務局)	保健所
	13:00	空知地域要保護児童対策連絡協議会(事務局)	〃
	13:30	社会保険医療担当者指導講習会(新入会員)	北海道厚生局
9 / 4	19:00	新入会員オリエンテーション(畑孝先生、永井泰子先生)	事務所
9 / 5	20:00	保険勉強会 55 歳以下の部	いわなび
9 / 6	14:00	道歯主催 接遇力セミナー (鍵谷会長、谷本理事、野崎専務、永山先生)	いわなび
9 / 9	19:00	医療連携第 3 回検討委員会	事務所
9 / 12	14:00	札幌国税局管内税務指導者協議会(谷本理事)	道歯会館
9 / 13	15:00	北海道医療大学歯学部同窓会 30 周年記念式典 (倉増副会長)	ロイトン札幌
9 / 16	19:30	第 6 回理事会	事務所
9 月 17 日以降の行事予定			
9 / 19	19:30	保険勉強会 55 歳以上の部	いわなび
9 / 23	8:07	道央北ブロック親睦ゴルフコンペ	アルペン GC 美唄コース
9 / 24	18:00	国保連合会合議(清水理事)	
9 / 25	13:30	岩見沢市介護計画策定委員会(倉増副会長)	岩見沢市役所
9 / 26	20:00	公衆衛生合同部会	事務所
9 / 28	10:00	医療連携「講演会・茶話会」 「みんなで取り組む認知症の方の食生活」講師 枝広あや子先生	H サンプラザ
10 / 4	12:45	平成 27 年度就業予定児童健診	岩見沢市内各小学校
10 / 18	13:00	第 8 回 8020 歯っぴースマイル	イオン岩見沢店
10 / 24		保険勉強会 in 長沼・由仁	
10 / 31	18:30	岩見沢訪問看護ステーション運営会議(鍵谷会長)	いわなび
【参考】			
9 / 20	13:00	道歯連盟第 1 回理事会(九津見理事)	道歯会館
	14:00	道歯連盟第 37 回評議員会(鍵谷支部長、九津見理事)	〃

平成26年度 岩見沢歯科医師会事業報告書

提出日 平成26年9月16日

事業名	新入会員オリエンテーション
担当部	総務部
実施月日	平成26年月4日
実施場所	岩見沢歯科医師会事務所
参加人数	14名
1. 開会 2. 会長挨拶 3. 各部紹介 4. 広報部による活動紹介(ビデオ) 5. 閉会 前回の新入会員オリエンテーション同様、部長に参加していただいたことにより、岩見沢歯科医師会の組織、活動をより深く理解することができたと思われます。 また、その後の懇親会にも多くの方に参加いただき、親睦が深まったことで岩見沢歯科医師会の各行事への参加が促されると考えます。 事実、次の日の保健勉強会には永井先生にも参加いただきました。 また、これまで新入会員の保険指導は日を改めて行っていましたが、一緒にすることでお互いの負担軽減（時間と費用）にもなりました。	

平成26年度 広報部事業計画書

事業名	PC教室
担当部	IT委員会・広報部
実施期日	平成26年10月4日（土）16：00
事業の内容	PCおよびIT端末に関わる勉強会
昨年7月末のIT教室はiPhone, iPad, Android等タブレット型端末で使うと便利なアプリの紹介だった。 今回はPCを含めた全ての機器について研修ができ、参加者のニーズに合わせた学習会を開催したいと考える。 例としてはメールの送受信、画像や資料の添付、ワード・エクセル・パワーポイントの使い方、アプリの紹介、などである。 超初心者からベテランまで多種多様な要望に応えられるよう会場を設定し、懇親会でもデモを行いたい。 <この事業の目的> 会員のITスキルの向上	
予算 会場費および懇親会補助として 30000円程度	

平成26年9月10日 作成

平成26年度 公衆衛生部事業計画書

事業名	第8回8020歯っぴースマイル
担当部	公衆衛生部
実施月日	平成26年10月18日(土) pm1:00～5:00
実施場所	イオン岩見沢店 1F 多目的スペース
参加人数	200名～300名
【事業内容】 ① 8020コンクール受賞式典:受賞者80歳代 5名、70歳代5名 ② 図画ポスターコンクール表彰式:表彰者10名 ③ 市民向け公開講座(啓蒙活動) ・歯科医師会:無料歯科検診、歯科相談、訪問相談、口臭測定、咬合力測定、歯科医師会活動報告、アンケート実施(研究) ・講演会:「子どものための、は(歯)なし」 演者 野崎専務 ・歯科技工士会:親子で作る歯ブラシスタンド、入れ歯製作実演、歯科補綴物展示他多数 ・歯科衛生士会:アニメの歯みがき体操、模擬体験コーナー(記念撮影有)、口の体操、他多数 ④ その他:スタンブラリー実施(参加者) ⑤ 協賛 ・岩見沢市保健センター(健康福祉部):事業報告(プリント配布) ・岩見沢市観光協会:「いわみちゃん」イメージキャラクター ・グラクソ・スミスクライン株式会社:ブース設置(シュミテクト:無償提供)	
【予算】 合計: 560,000円 <内訳> ① 会場費: 20,000円 ② 会場設営費: 260,000円 ③ 8020コンクール(表彰状、盾等) / 図画ポスターコンクール(表彰状): 30,000円 ④ ポスター・チラシ製作費: 130,000円 ⑤ 新聞広告費: 45,000円 ⑥ 技工士会・衛生士会: 20,000円 ⑦ 口臭測定、咬合力(備品): 15,000円 ⑧ 景品(イベント参加賞): 25,000円 ⑨ 事務用品: 5,000円 ⑩ 予備費: 10,000円	

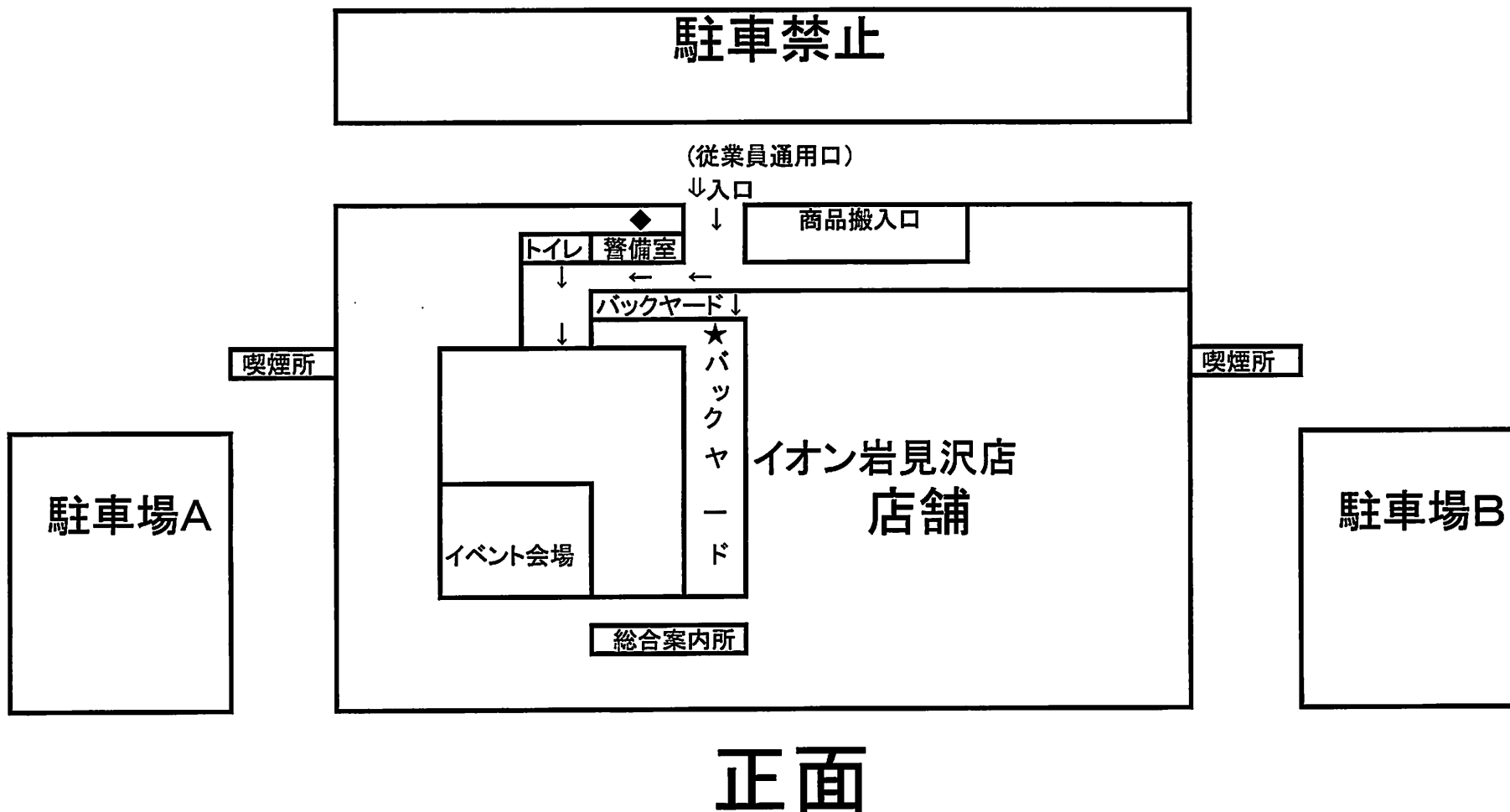
第8回 8020歯っぴースマイル (スケジュール)

平成26年10月18日(土) pm13:00~

イオン岩見沢店 1F 多目的スペース

Time	Program	Person	Remarks
	◆担当者、部員１２：００（集合） ◆歯科医師会員１２：４０ ※９：００～会場設営準備（業者）		
１３：００	開会宣言	九津見 副会長	
１３：００	鍵谷会長挨拶 松野市長挨拶 渡辺衆議議員挨拶 ８０２０コンクール受賞式典 ※７０歳代：５名、８０歳代：５名 図画ポスターコンクール表彰式：１０名		※式典が終了後 繰り上げにて 各イベントに 移ります。
１４：００ １５：００	<歯科医師会> 歯科相談、歯並び相談、訪問相談 歯科検診、広報活動 口臭測定、咬合力測定 アンケート実施（※広報活動研究） 市民向け講演会：演題（ポスター記載） <技工士会> ・歯ブラシスタンド製作、入れ歯製作実演 ・補綴物展示コーナー <衛生士会> ・アニメの歯みがき体操、口の体操、 ・模擬体験コーナー（記念撮影有） 岩見沢保健センター（健康福祉部） ・事業報告（プリント）配る 岩見沢市観光協会 ・「いわみちゃん」演出依頼 歯科材料店（協力依頼） ・風船を配る <協賛>グラクソ・スミスクライン	野崎専務	
１７：００	閉会宣言	倉増副会長	
後片付け			
１７：３０	懇親会（予定）		

歯科医師会関係者(お願い)



◆イオン岩見沢店から(イベント関係者)

①裏口の警備室にて必ず受付をして下さい。

※歯科医師会の名簿を事前に用意(氏名のみ告知)

・入店証をもらう

・イベント中の正面(店舗)玄関を使用厳禁

②駐車場は、A、Bを使用して下さい

③喫煙は指定の場所にてお願いします

④応接間を用意(2F事務所横)

・鍵谷会長

・渡辺衆議院

・松野市長

⑤服装:動きやすい服装にて

・紳士的な服装

・ネクタイは極力必要性はありません

⑥バックヤード(1F奥)

・★風船作業、ぬいぐるみ着替え

平成26年度 岩見沢歯科医師会事業計画書

事業名	医療管理講習会 医療事故の対応
担当部	医療管理調査部
実施月日	平成26年11月14日(金曜日)19:00～21:00
実施場所	岩見沢市生涯学習センター「いわなび」2階
参加人数	
内 容 医療事故対応についての講習会 講師 山下・関口弁護士 損保ジャパン 佐藤様 実際に起きてしまった事例を中心に、各種対応について 教えていただきます。	
予 算 講師謝礼 70,000 円 会場費 懇親会費	

平成26年度 空知地域における配偶者からの暴力の防止 及び被害者に係る関係機関連絡会議報告書

日時 平成26年9月3日(水)10:00～12:00

場所 空知総合振興局 4階講堂

出席団体名 管内市町、空知総合振興局保健環境部、社会福祉課、空知教育局、管内警察署、法務局、管内職業安定所、札幌弁護士会、人権擁護委員会、社会福祉協議会、道立女性相談支援センター、歯科医師会 60名

1. 開会

2. 挨拶 空知総合振興局保健環境部環境福祉長 加藤 欣也氏より

日頃の活動に対して謝辞が述べられた。DVは複雑な問題があり、各機関の共通認識と情報交換が大変重要と考える。

相互支援の連携が必要となるので、宜しくお願いしたい。

3. 議題

- (1) 設置要綱の一部改正～見直し期限として、本会議は平成27年3月31日を経過したとき、社会経済情勢の変化や開催実績等を勘案し、常設の必要性や効率的な開催方法の見直し等について検討を加え、その結果に基づき必要な措置を講ずる。
- (2) 第3次北海道配偶者暴力防止及び被害者保護等・支援に関する基本計画策定
- (3) 配偶者暴力被害に関する北海道の状況～相談支援センター(道内20か所)への相談件数は、前年比3.7%減少
- (4) 空知総合振興局配偶者暴力支援センターにおける相談状況 30件
平成25年度 岩見沢15件、長沼・由仁・月形各1件、三笠、栗山・夕張・三笠・南幌なし、
- (5) 北海道立女性相談援助センターの業務について
組織業務・保護の状況・一時保護の受け入れ・入所者の一日の生活のしおり・調査権限がないこと。入所期間は、概ね二週間を目途にしているが、16日以上30日と長期化の傾向にある。
- (6) 警察機関の対応状況について～ストーカー事案について、全国的な三鷹市の事件も有り、増加している。被害者は、90%が女性で、年代別には20代30代が多く全体の65%を占める。同性愛者も増加している。

4. 情報交換(札幌弁護士会より)

昨年から、セクシャル・マイノリティーカップル間のDVについても取り組みを始めるべく研修会を開催。他の機関に於いて、この問題について検討を行っているのかまた、どのような認識を行政はもっているのか。

道の状況…結婚している(生活)DV被害者として、該当しないという見解。

同性間のパートナーから「相談したい」との連絡もあるが、踏込では聞けない。

道警…ストーカー事例で、加害者が180cmの女性で被害者が150cmの男性女性が、男性に馬乗りになって暴力をふるう事案が報告されている。

同性間の問題も、微増している。

5. 事例検討

①警察署からの通報によるDV相談(岩見沢市)

②緊急に一時保護・警察介入が必要と判断された事例(空知総合振興局)

被害者が、猟銃を所持しており、数年前から認知症を発症している事例

事務局出席

平成26年度空知地域要保護児童対策連絡協議会報告書

日程 平成26年9月3日(水)13:30～15:30

場所 空知総合振興局講堂

主催 北海道岩見沢児童相談所

当日は、空知管内24市町の担当部署や児童相談員、北海道、空知管内保健所、空知教育局、空知校長会・教頭会、管内各警察署、札幌家庭裁判所、札幌法務局、人権擁護委員協議会、歯科医師会他、関係機関64名の参加。

堤 茂樹岩見沢児童相談所長より

日頃の協力への謝辞が述べられた後、平成25年度全国で虐待に関する相談件数が、73,765件で前年比1割増。死亡事件や心中と合わせ、100件前後で推移。この会議は、各関係機関の役割の重要性を考える。児童虐待の未然防止は、各機関の連携強化が不可欠。

議題

- (1)行政説明 ①平成25年度岩見沢児童相談所における相談対応状況
 ②全道における相談対応の状況

- (2)活動報告 石狩市保健福祉部子ども相談センター 相談担当 今田氏
 上記議題に沿って説明及び報告がなされた。

(1)行政説明

- ①平成24年4月から平成25年3月までの速報値として、養護相談・障がい相談・非行相談・育成相談に分類した状況説明。

養護相談262件のうち137件が、虐待によるもの。件数が一番多いものが、障がい相談の617件。総数は、992件。受理の推移は、平成18年度(約1800件)をピークに昨年度は1000件。児童数の減少によるところも多い。

②全道における相談対応状況

・岩管内の児童虐待相談受理件総数

夕張43件、岩見沢536件、三笠0件、南幌32件、由仁2件、長沼36件、
栗山37件、月形0件

(2)活動報告

「石狩市における要保護児童対策の取り組み」 子ども相談センター 主査 今田氏
石狩市概要 平成8年9月 市政施行

平成17年10月 石狩市、厚田村、浜益村で合併 人口61,000人

石狩湾新港開港20周年を今年迎えた。現在、人口59,800人

子ども相談センター 平成13年4月開設され、家庭児童相談・ひとり親家庭相談・

若者支援(ひきこもりやニート対象39歳まで)を行っている。

児童相談所と市の連携窓口。

コモンセンスペアレンティング(CSP)を導入

↓

暴言や暴力を使わない子育てを保護者に伝える親支援プログラム

内容:講義・ビデオ・ロールプレイの組み合わせ

1回90分×6回+フォローアップ1回=7回

導入後の親の認識の変化

子供分かる言葉を用いる、感情的な表現を使わない、子どもの問題行動に振り回

されることがなくなった、子どもに落ち着く方法を教えることができる他

若者相談支援は、対応件数延べ830件(平成24年)、554件(平成25年)

これにより、谷間のない支援が行われるようになった。

成果として、中学入学から卒業まで不登校→高校に入学 中学で完全不登校→適
応指導教室→学校復帰 高校入学後完全不登校→転校後登校 大学入学後ひ
きこもり→復学 等の成果が出ている。

文責 事務局 梶谷